

令和6年度 流通部会事業計画

1. 主要テーマ

国内の経済はコロナ禍からの社会経済活動の正常化が進み、緩やかながら持ち直しが続いていると言われるものの、世界情勢による原材料、エネルギー価格の上昇、県外同業他社の流入による企業間競争に加えて人手不足や人件費上昇など流通卸業界を取り巻く環境は今後も厳しい状況が続くことが予想される。

企業が存続・発展するために、いかに経営環境の変化に対応していくか、継続的に成長するための新たな視点や考え方、国内外の先進事例の調査研究を通じて、域内流通業の生き残りとは活性化策を模索していく。

2. 具体的取組み内容

- ① 専門家または流通業者を招聘しての講習会・研修会の開催
- ② 革新的な製品開発やサービス創造など様々な分野で活躍する企業の事例研究
・ 各専門分野別の講師等を招聘しての研修会の開催
- ③ 鳥取市中心市街地活性化策についての事業実施、調査・研究等
・ まちづくり関連を中心とした先進地視察研修の実施
・ まちづくりレディース鳥取等と合同で「鳥取まちゼミ」を開催し、賑わい創出への寄与、中心市街地での創業、出店を支援していく。

3. 事業実施内容の詳細

事業名	内容
1. 正副部会長会議	年3回程度開催
2. 常任委員会	年2回程度開催 第1回目は総会と同時開催、第2回目は2月頃
3. 部会総会	6月開催（6月26日（水））
4. 中心市街地活性化対策	11月1日～30日「鳥取まちゼミ」開催 （まちづくりレディース鳥取、鳥取市商店街振興組合連合会（予定）と合同） ・ 流通部会自主企画の講座を実施 ・ 状況に応じて終了後も、創業や出店を支援していく
5. 視察研修	先進地視察研修（11月頃）
6. セミナー・講習会	年2回程度開催（総会時、10月頃）